

信州大学大学院 総合人文社会科学研究科

総合人文社会科学専攻（法学分野）

2024 年度入学者選抜試験

「筆記試験」

2024 年 2 月 3 日

10 : 00 ~ 11 : 30 (90 分)

【注意事項】

- ▼ 受験票を机の上に提示してください。
- ▼ 開始および終了の合図のほか、試験監督者の指示に従ってください。
- ▼ 体調不良や質問等があれば、挙手で合図してください。
- ▼ 電子辞書等の持ち込みは禁止されています。
- ▼ この冊子には、2 科目（公法刑事法、民事法）の問題が含まれています。
試験開始後、これらのうち 1 科目を選択して解答してください。

公法刑事法（憲法）問題

事例問題

出版社社長Xは、アメリカ合衆国の有名な写真家の写真集の日本語版を刊行し、すでにおよそ1000部販売していた。その写真集は、写真芸術ないし現代美術に高い関心を有する者による購読、鑑賞を想定しており、多くの美術評論家から高い評価を得ていた。その写真集には、被写体の男性が性器を直接、露出した状態の写真が掲載されていた。20XX年、Xは、この写真集を持参して、渡米した。しかし、Xが日本へ帰国した際、東京税関成田支署長は、本件写真集が関税法69条の11第1項第7号に規定する「風俗を害する書籍」にあたるとして、輸入禁制品該当通知処分をおこなった。Xは、処分の取消を求めて提訴した。憲法の観点から、Xの訴えが認められるかどうか論じなさい。

（参照条文）関税法第六十九条の十一 次に掲げる貨物は、輸入してはならない。

一～六 省略

七 公安又は風俗を害すべき書籍、図画、彫刻物その他の物品（次号に掲げる貨物に該当するものを除く。）

八～一一 省略

説明問題

新しい人権について説明しなさい。

民事法（民法）問題

事例問題

Xは、AとA所有の甲土地を購入する契約を締結し、売買代金2,000万円のうち、Xが頭金500万円をAに支払うと同時に甲土地を明け渡すとともに所有権登記も移転し、残金を20年のローンで支払い、代金の完済まで甲土地上にAのための抵当権を設定することで合意した。

ところが、XのAへの頭金の支払いが行われなかったため、甲土地の明け渡し・所有権登記移転も行われないうちになっていたところ、Aは上記事情を知らないYともXと締結したのと全く同じ条件で甲土地の売買契約を締結し、Yは頭金をAに支払い、AはYに甲土地を明け渡し、所有権登記を移転した。

Xは、Aとの売買契約の成立により甲土地の所有権を取得したとして、Yに対して甲土地の明け渡しおよび所有権登記の移転をもとめて訴えを提起した。Xには現時点で甲土地の所有権登記がないが、この訴えが認められるかどうかを検討しなさい。

（参照条文）民法第177条 不動産に関する物権の得喪変更は、不動産登記法その他の登記に関する法律の定める従いその登記をしなければ、第三者に対抗することができない。

説明問題

- (1) 「私有財産の尊重（所有権絶対）の原則」の意義、および(2) その限界 について、
- (2) については具体例を挙げながら、説明しなさい。